

高齢者安心・安全ネットワークやまぐち ニュース

令和6年8月8日 発行：高齢者安心・安全ネットワークやまぐち

自転車が川に転落・運転者が死亡！

令和6年8月6日（火）未明、下関市豊浦町大字川棚において、自転車（60代男性運転）が川に転落し、運転者が亡くなる交通死亡事故が発生しました。

自転車は手軽で便利な乗り物ですが、乗れば車の仲間となり様々な交通ルールが適用されます。交通ルールを守り安全利用に努めましょう。

○ 安全確認の徹底！

過去5年の自転車利用中の重大事故では、利用者の7割超に安全不確認や操作不適の原因が認められます。

前方左右の安全確認とハンドル・ブレーキ操作を確実に行い、交通事故を防ぎましょう。



○ 自転車乗車時のヘルメット着用！

ヘルメットには交通事故の被害を軽減する効果があります。

交通事故や不意に転倒した際、頭部を保護するためにもヘルメットを着用しましょう。



ヘルメット非着用時の致死率

（令和元年から令和5年）

約3.9倍

令和5年中、山口県の自転車事故で亡くなった方全員がヘルメットを着用していませんでした。

ヘルメットラインナップ



山口県警察

歩行者・自転車事故の多発場所をご存じですか?…油断せずに安全確認を徹底!

事故多発場所① 住宅地の閑散とした道路

ここでは



車通りが少ないから大丈夫… と油断しがち!

高齢者安心・安全
ネットワークやまぐち
〒753-0814
山口市吉敷下東四丁目17番10号
TEL 083-924-0110

特に歩行者の自宅近くの通り慣れた道路では、安全を確認せずに横断を始める地域住民の歩行者が少なくありません。そのため、横断中の歩行者と車が衝突する事故が多発しています。

だから歩行者は…

道路を渡るときは、必ず一度立ち止まり、道路の右左から車が近づいてきていないか確認しましょう!

一方、ドライバーは… 人通りが少ない道路でも、歩行者がいきなり横断してくるかも…と警戒し、歩行者の早期発見に努めましょう!



事故多発場所③ 信号がある交差点

ここでは



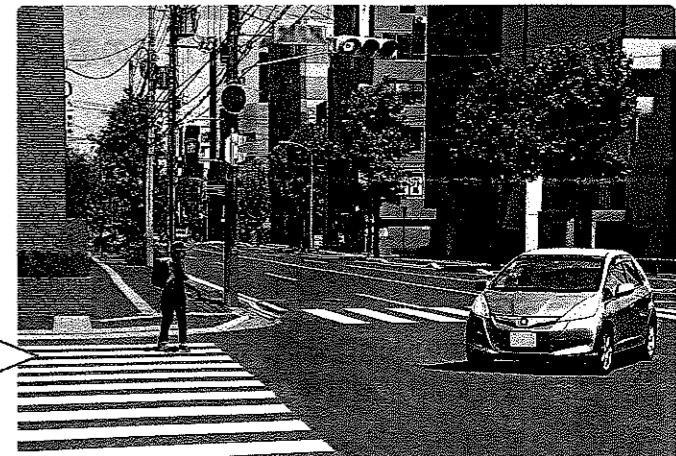
青信号だから安全だろ… と油断しがち!

歩行者 自転車利用者

青信号の横断歩道では、周りをよく見ず無警戒に横断する歩行者・自転車利用者が少なくありません。そのため、横断中の歩行者・自転車と右・左折してきた車が衝突する事故が多発しています。

だから歩行者・自転車利用者は…

横断前と横断中、交差点を広く見渡して、交差点を右・左折てくる車がいないか確認しましょう!



一方、ドライバーは… 右・左折するときは、あらかじめ横断歩道を渡っている(渡ろうとしている)歩行者・自転車がいないか、しっかり確認しましょう!

事故多発場所② 住宅地に点在する信号がない交差点

ここでは

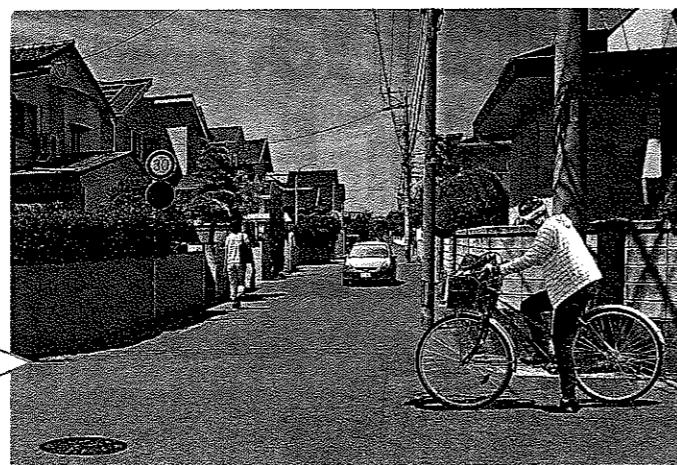


めったに車は来ないから大丈夫… と油断しがち!

その多くが交通量の少ない交差点であるため、交差道路の安全を確認せずに通行する自転車利用者が少なくありません。そのため、車と自転車が出会い頭に衝突する事故が多発しています。

だから自転車利用者は…

交差点を通行するときは、必ず一度止まり、交差道路から車が来ていないか確認しましょう!



一方、ドライバーは… 交差道路側に一時停止の標識がある場合でも油断せず、交差点に突っ込んでくる自転車を予測し、必ず安全を確認してから通行しましょう!

夕暮れ時の危険性

明暗の境目がぼやけ、モノの形や色が識別しにくくなります。特に秋は夕暮れ時と帰宅時間が重なるので危険です。

夜間の危険性

言うまでもなく暗いため、他者(車)の存在を見落としやすくなります。また、一日の疲れなどにより注意力が低下しがちです。

秋は日没時間が早まります!!
夕暮れ時・夜間の危険を理解して安全通行・安全運転!

歩行者

黒っぽい服装はドライバーに見落とされやすくなるため、明るい色合いの服を着用しましょう。反射材の着用も効果的です。

自転車利用者

無灯火だと車のドライバーや歩行者から見えづらく危険です。薄暗くなってきたらライトを必ず点灯しましょう。

ドライバー

下向きのライトでは暗やみに潜む危険の発見が遅れるため、先行車や対向車がないときはライトを上向きにしましょう。